

入札説明書

「京都第二赤十字病院施設整備事業に係る地盤調査」入札公告に基づく一般競争入札等については、日本赤十字社の諸規程及び関係法令に定めるもののほか、本入札説明書によるものとする。

1. 公 告 日 令和7年8月27日
2. 契 約 者 京都市上京区釜座通丸太町上る春帯町355番地の5
京都第二赤十字病院
院長 魚嶋 伸彦

3. 業務概要

- (1) 件 名 京都第二赤十字病院施設整備事業に係る地盤調査
- (2) 場 所 京都府京都市上京区西洞院通樺木町上る東裏辻町418番1
京都府京都市上京区新町通丸太町上る春帯町333番1
京都府京都市上京区新町通丸太町上る春帯町333番3
- (3) 業務内容 「京都第二赤十字病院施設整備事業に係る地盤調査 仕様書」のとおり
- (4) 履行期間 契約締結日～令和7年11月30日
ただし、現地調査は令和7年10月20日までを目途に終了させること。

4. 競争入札参加資格

- (1) 競争入札に参加することができない者
 - ア 当該契約を締結する能力を有しない者
 - イ 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
 - ウ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者
 - エ 次の各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者
 - (ア) 契約の履行に当たり、故意に工事、製造その他の役務を粗雑に行い、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - (イ) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
 - (ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - (エ) 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
 - (オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者

(カ) 競争に参加する者に必要な資格の審査に当たり、虚偽の申請をした者

(キ) 前各号の規定により一般競争に参加できないこととされている者を契約の締結又は契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者

(2) 京都第二赤十字病院の競争入札参加資格者の資格等級において、「601 測量・地質調査」についてB等級以上(300万円以上)の競争入札参加資格の認定を受けている者であること。

(3) 京都府、滋賀県、大阪府に本店、支店又は営業所(実態がある場合のみ)を有する者であること。

(4) 次に掲げる基準を満たす管理技術者及び照査技術者を専任で配置できること。

ア 地質調査業者登録規程(昭和52年建設省告示第718号)に基づく地質調査業者の登録を受けている者または地質調査技士を有する者であること。

イ 本件入札公告の時までに3ヵ月以上の恒常的な雇用関係を有する者。

(5) 本件一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づき、日本赤十字社から、又は京都府内で行われる請負契約の不正行為等に基づき、京都府若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。なお、京都府及び国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間を対象とした上で、上記申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に指名停止の措置を受けていないこと。

(6) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者でないこと。

(7) 警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、公共工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

5. 担当部局

所在地：〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上る春帯町355番地の5

施設名：京都第二赤十字病院

担当者：事務部 新病院整備推進課 梅垣 塩山 大澤

TEL：075-231-5171

E-mail：shinbyouin@kyoto2.jrc.or.jp

6. 本入札に係る競争入札参加資格の確認等

本件競争入札の参加希望者は、上記4に掲げる競争入札参加資格を有することを証明するため、次に従い、一般競争入札参加資格の認定通知の写し及び技術者の資格調書(以下併せて「認定通知の写し等」という。)を提出し、確認を受けなければならない。

(1) 認定通知の写し等の提出方法及び期間

方 法：電子データ（PDF 形式）により提出すること。

電子データ提出先：上記 5 の E-mail アドレス

なお、データ容量が合計10MB を超える場合は、安全な大容量ファイル転送サービス又はクラウドストレージサービスを活用すること。

件名は「〇〇（社名）『施設整備事業に係る地盤調査』関係書類提出」とすること。

期 間：令和 7 年 8 月 27 日（水）～ 令和 7 年 9 月 16 日（火）

(2) 技術者の資格調書作成方法

技術者の資格調書（様式 1-1、様式 1-2）に主任管理技術者及び主任照査技術者の氏名等をそれぞれ入力し、裏面に資格証の写しを添付すること。

(3) 本件競争入札へ参加希望者で、上記 4（2）に掲げる競争入札参加資格の認定を受けていない者は、次に従い、一般競争入札参加資格審査申請書（以下「資格審査申請書」という。）を提出し、競争入札参加資格の審査を受けることができる。

資格審査申請書については京都第二赤十字病院ホームページ掲載の「一般競争（指名競争）入札参加資格審査申請について」を参照のこと。

(4) その他

ア 資格確認申請書及び他の提出書類の作成説明会は行わない。

イ 資格確認申請書の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

ウ 契約者は提出された資格確認申請書を、本件一般競争入札参加資格の確認以外に提出者に無断で使用しない。

エ 提出された資格確認申請書は返却しない。

オ 提出期限以降における資格確認申請書は受領しない他、差し替え及び再提出は認めない。

7. 入札説明書等に対する質問及び回答

(1) 入札説明書及び設計図書等に対する質問がある場合は、次に従い、質問書(様式 2)により電子データ（Word 形式）で提出すること。

ア 受付期間：令和 7 年 8 月 27 日（水）～令和 7 年 9 月 3 日（水）16時00分まで

イ 提出方法

電子データ（Word 形式）により質問事項を提出すること。電話又は口頭によるものは受け付けない。なお、書面には様式に従い、回答を受ける窓口担当者の部署、氏名、電話番号、メールアドレス等を併記すること。

電子データ提出先：上記 5 の E-mail アドレス

(2) 上記 7（1）の質問に対しては、下記により回答する。

ア 回答期日：令和7年9月10日（水）

イ 回答方法：E-mailにより電子データ（PDF形式）を送付する。

8. 入札及び開札の日時及び場所等

（1）日 時：令和7年9月18日（木） 15時00分から

（2）場 所：京都第二赤十字病院 C棟北病棟 1階 多目的室1

（3）その他

ア 入札場所への入場に当たっては、一般競争入札参加資格の認定通知の写しを提示すること。

イ 入札場所への入場は1者につき2名以内とする。

9. 入札方法等

（1）入札参加者は入札書をもって入札することとし、入札書（様式3）は持参すること。郵送等による入札は認めない。なお、代理人が出席して入札する場合は、代表者からの委任状（様式任意）を入札時に提出すること。

（2）落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

（3）入札に際しては、予定価格及び最低制限価格を設定する。

（4）第1回目の入札が不調となった場合、ただちに再度入札に移行する。

（5）入札執行回数は、3回を限度とする。

10. 開札

入札者又はその代理人は、開札に立ち会わなければならない。

11. 入札保証金及び契約履行保証

（1）入札保証金：免除とする。

（2）契約履行保証：免除とする。

12. 入札の無効

本件入札の公告の日から、落札者の決定の時までの間に、照会窓口以外の日本赤十字社役員・職員に対し、本件に関する接触を求めた者の入札、入札公告及び本入札説明書に示した一般競争入札に参加することができない者の入札又は競争入札参加資格のない者の入札、資格確認申請書等日本赤十字社に提出した書類に虚偽の記載をした者の入札及び入札心得において示した条件等入札に関する条件に違反した入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には落札決定を取り消す。なお、契約者により競争入札参加資格のある旨確認された者であっても、開札の時に上記

4に掲げる資格のないものは、競争入札参加資格のない者に該当する。

13. 入札の延期等

次のいずれかに該当する場合、入札の延期、中止、取消しをすることがある。

- (1) 天災、地変等により入札の執行が困難なとき。
- (2) 入札が適正に行われぬおそれ又は行われなかつたおそれがあると認めるとき。
- (3) その他やむを得ない事情が生じたとき。

14. 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で、かつ、最低制限価格を超え、最低制限価格に最も近い価格の提示をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札額によっては、その者により、当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又は、その者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるとして、著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、かつ、最低制限価格を超え、有効な入札を行った他の者のうち、最低の提示をもって入札した者を落札者とするがある。

15. 配置予定技術者の確認

落札者決定後、落札者は、上記6(2)の資料に記載した配置予定の技術者を本件の現場に配置すること。落札者決定後、配置予定の管理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、病休・死亡・退職等極めて特別な場合でやむを得ないとして承認された場合以外は、技術者の資格調書の差し替えは認められない。病気等特別な理由により、やむを得ず配置技術者を変更する場合は、上記4(4)に掲げる基準を満たし、かつ当初の配置予定技術者と同等以上の技術力を有する者を配置し、速やかに技術者の資格調書の差し替えを行うこと。

20. 手続における交渉の有無 無。

21. 契約書作成の要否等 有

22. 当該業務に直接関連する他の業務の請負契約を当該業務の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無。

23. 関連情報を入手するための照会窓口 上記5に同じ。

24. そ の 他

- (1) 入札参加者は、入札公告、本入札説明書、仕様書、入札心得等を熟読し、公正かつ適正に入札すること。
- (2) 本件競争入札参加資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動によって契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すことがある。
- (3) 資格確認申請書等日本赤十字社に提出した書類に虚偽の記載をした場合においては、「日本赤十

「字社指名停止等の措置基準」に基づく指名停止を行うことがある。

- (4) 入札参加者への各種通知先は、資格審査申請書に記載の「担当者連絡先」とする。
- (5) 本件一般競争入札にかかる入札公告、本入札説明書、入札心得及び工事請負契約書案は相互補完的に解釈されるものとする。なお、解釈にあたり曖昧さ又は矛盾が見られる場合は、上述の順序による優先順序に従い解釈されるものとする。
- (6) 本入札説明書、仕様書、入札心得等を入手した者は、これを本入札手続以外の目的で使用してはならない。

